

## 4. 特別調査「2018年（平成30年）の経営見通し」

- ①2018年の景気見通し、「普通」が54.5%で最多。
- ②2018年の自社の業況見通し、「普通」が55.3%で最多。
- ③2018年の売上額伸び率見通し、「変わらない」が58.0%で最多。
- ④自社の業況が上向き転換点見通し、「業況改善の見通しは立たない」が42.2%で最多。
- ⑤景気回復をより実感できる状況、「企業収益の改善」が57.4%で最多。

### 問1. 2018年の景気見通し

2018年の景気見通しについては、全体では「普通」が54.5%と最多で、『良い』（「非常に良い」「良い」「やや良い」の合計、以下同じ）は16.8%、『悪い』（「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の合計、以下同じ）は28.7%であった。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業で「普通」が過半数を占めた。『良い』は建設業で20.0%、製造業で18.1%と比較的高い割合となった。一方、『悪い』は卸売業で37.0%、サービス業で34.0%と比較的高い割合となった。

### 問2. 2018年の自社の業況見通し

2018年の自社の業況見通しについては、全体では「普通」が55.3%と最多で、『良い』は17.6%、『悪い』は27.0%であった。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業では「普通」が最多となり、建設業を除く4業種では過半数を占めた。『良い』は建設業で40.0%と比較的高い割合となった。一方、『悪い』はサービス業で35.8%、小売業で32.6%と比較的高い割合となった。

### 問3. 2018年の売上額伸び率見通し

2018年の売上額伸び率見通しについては、全体では「変わらない」が58.0%で最多となった。『増加』（「10%未満の増加」「10～19%の増加」「20～29%の増加」「30%以上の増加」の合計）は23.0%、『減少』（「10%未満の減少」「10～19%の減少」「20～29%の減少」「30%以上の減少」）は18.8%で、『増加』が『減少』を4.2ポイント上回った。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業、

建設業で「変わらない」が最多となり、建設業を除く4業種では過半数を占めた。『増加』は建設業で42.9%と比較的高いのに対し、小売業は16.3%、サービス業では17.0%にとどまった。『減少』は小売業で23.3%、卸売業で23.0%、サービス業で22.7%と2割を超えた。

### 問4. 自社の業況が上向き転換点見通し

自社の業況が上向き転換点見通しについては、全体では「業況改善の見通しは立たない」が42.2%と最多で、次いで「すでに上向いている」「2年後」が同率の15.2%、「3年後」が10.7%で続いた。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業で「業況改善の見通しは立たない」が最多となり、製造業と小売業では5割弱となった。建設業では「すでに上向いている」が28.6%と比較的高くなっている。

### 問5. 景気回復をより実感できる状況

景気回復をより実感できる状況については、全体では「企業収益の改善」が57.4%で最多となり、次いで「賃金の上昇」が40.6%、「雇用機会の増加」が15.6%と続いた。

業種別では、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業で「企業収益の改善」が最多となり、次いで「賃金の上昇」が続いた。建設業では「雇用機会の増加」が31.4%と比較的高くなっている。

問1. 2018年の景気見通し

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体	-	5.7	11.1	54.5	19.3	8.6	0.8
製造業	-	4.8	13.3	55.4	18.1	8.4	-
卸売業	-	3.7	7.4	51.9	14.8	22.2	-
小売業	-	7.0	7.0	62.8	11.6	11.6	-
サービス業	-	3.8	11.3	50.9	28.3	1.9	3.8
建設業	-	8.6	11.4	51.4	22.9	5.7	-
不動産業	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-

問2. 2018年の自社の業況見通し

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体	0.4	1.6	15.6	55.3	16.0	10.2	0.8
製造業	-	-	15.7	60.2	13.3	10.8	-
卸売業	-	-	7.4	66.7	14.8	11.1	-
小売業	2.3	2.3	7.0	55.8	18.6	14.0	-
サービス業	-	3.8	7.5	52.8	22.6	9.4	3.8
建設業	-	2.9	37.1	42.9	11.4	5.7	-
不動産業	-	-	100.0	-	-	-	-

問3. 2018年の売上額伸び率見通し

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%の減少	30%以上の減少
全体	-	0.8	3.7	18.5	58.0	11.1	4.9	1.6	1.2
製造業	-	1.2	4.8	14.5	62.7	10.8	3.6	2.4	-
卸売業	-	-	3.8	19.2	53.8	11.5	3.8	7.7	-
小売業	-	-	2.3	14.0	60.5	9.3	9.3	-	4.7
サービス業	-	-	3.8	13.2	60.4	15.1	5.7	-	1.9
建設業	-	2.9	2.9	37.1	45.7	8.6	2.9	-	-
不動産業	-	-	-	66.7	33.3	-	-	-	-

問4. 自社の業況が上向く転換点見通し

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全体	15.2	2.0	4.9	15.2	10.7	9.8	42.2
製造業	10.8	3.6	3.6	16.9	9.6	6.0	49.4
卸売業	-	7.4	3.7	14.8	18.5	18.5	37.0
小売業	14.0	-	2.3	11.6	16.3	7.0	48.8
サービス業	17.0	-	7.5	15.1	7.5	17.0	35.8
建設業	28.6	-	8.6	17.1	5.7	5.7	34.3
不動産業	100.0	-	-	-	-	-	-

問5. 景気回復をより実感できる状況

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	企業収益の改善	賃金の上昇	雇用機会の増加	株価・地価の上昇	物価の安定	社会保障の充実	後向きな話題・報道の減少	海外に関するリスクの低減	その他	どのようになっても景気回復を実感できない
全体	57.4	40.6	15.6	9.8	13.9	13.1	13.5	3.7	0.4	15.2
製造業	61.4	33.7	7.2	10.8	14.5	10.8	13.3	1.2	-	19.3
卸売業	70.4	48.1	18.5	18.5	22.2	11.1	25.9	11.1	-	-
小売業	46.5	30.2	14.0	7.0	11.6	16.3	9.3	-	2.3	18.6
サービス業	54.7	47.2	17.0	3.8	11.3	22.6	17.0	7.5	-	13.2
建設業	57.1	51.4	31.4	8.6	14.3	2.9	5.7	-	-	17.1
不動産業	33.3	66.7	33.3	66.7	-	-	-	33.3	-	-